

道銀SDGs私募債発行企業のご案内



ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group

地域を超えて、
輝く未来を創る。

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、以下のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準（適債基準）をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	グラビス・アーキテクト株式会社 第6回無担保社債 (北海道銀行保証付)
発行額	1億円
発行日	2025年8月29日
期間	3年
資金使途	事業資金
寄付先	こどもの未来応援国民運動「こどもの未来応援基金」 すべての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指し、国が推進する「こどもの未来応援国民運動」の一環として創設。子供の貧困対策に草の根で取り組むNPOなどの活動を支援しています。
発行企業概要	
企業名	グラビス・アーキテクト株式会社
設立・創業	2010年12月
所在地	東京本社：東京都千代田区霞が関3丁目2番5号 霞が関ビルディング20階 札幌本社：北海道札幌市中央区北2条西4丁目1番地 札幌三井JPビルディング8階
代表者	代表取締役 古見 彰里
資本金	5千万円
業種	ITコンサルティング業
ホームページ	https://www.glavisarchitects.com
事業内容・SDGs取り組み等	公共領域での政策提言や行政組織でのIT利活用による生産性向上支援を通じて、さまざまな社会問題を解決する企業です。 行政機関(中央省庁、独立行政法人、地方公共団体等)や公益性の高い民間企業に対して、IT利活用による生産性向上のコンサルティング(最適化計画策定、業務調査、要件定義、調達支援、工程管理等)、および、公共領域における政策提言等を行っています。
企業からのメッセージ	グラビス・アーキテクトは社会問題をコンサルティング手法で解決していくことを志しています。 新しい「公共」のかたちが求められる中で、自律的に成長する社会づくりにむけて、引き続き、積極的な人材育成や投資を行っていきます。

〈該当するSDGsの目標〉 北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。



北海道銀行